共同研究グループ活動報告（2025 年度）

言語変異研究

1．活動内容：

（1）「言語学、図像学、記号論における意味と意図の解釈」というテーマに関するデータの収集、整理、分析と執筆活動の実施。

（2）基礎資料の蒐集:『近代報刊美術資料選編（影印本）全 14 冊』（黄潔主編、国家図書館出版、2025 年）。

（3）著書の執筆:『日中異文化の語用論（くろしお出版、2026 年 2 月刊行予定）

（4）研究エッセイの執筆:「玉舎春輝が描いた中国風物－近代日本美術の図版発掘〈５〉」『非文字資料研究センターNews Letter』（No.56）（2026 年 9 月掲載予定）。

（5）講演の実施:（講演題目:「趣味から始める日中民間の文化交流－近代日本の画家たちが描いた中国」、講演者:彭国躍、講演会主催:一般社団法人神奈川県日本中国友好協会、日時:2006 年 2 月 12 日 15 時～16 時、場所:県民共済ビル 5 階「シュウノンソー」）。

2．次年度以降の計画：新しいテーマの共同研究を模索し、研究の質の向上、形態の調整を行うため、本研究グループは本年度で終了し解散する。

（文責：彭　国躍）